

# 漁海況月報

令和3年4月8日

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

## 1 海況

### ○ 黒潮流路

4月1日の人工衛星画像によると、黒潮は潮岬を大きく離岸して北緯31度付近まで南下した後、八丈島付近を北上して房総半島沖へ流れている(図1)。

### ○ 渥美外海の状況

遠州灘沿岸は、17℃以下の冷水が分布しているが、沖合には小規模な暖水渦が存在しており、高温傾向が続いている。3月23,24日の調査では、沖合域の水深200m層水温は極めて高めであった(図2)。

### ○ 予想

黒潮の流量・流速の指標となるトカラ海峡(名瀬-西之表)の潮位差は大きくなる傾向にあるが、黒潮の最南端流軸位置が北緯31度付近にあること、数値モデルによる予測結果から、引き続きA型流路が続くと予測される。なお、現在潮岬沖にある黒潮の北上部は少しずつ東に移動しており、今後の動向が注目される。

(参考: FRA-ROMS ; <http://fm.dc.affrc.go.jp/fra-roms/public> )

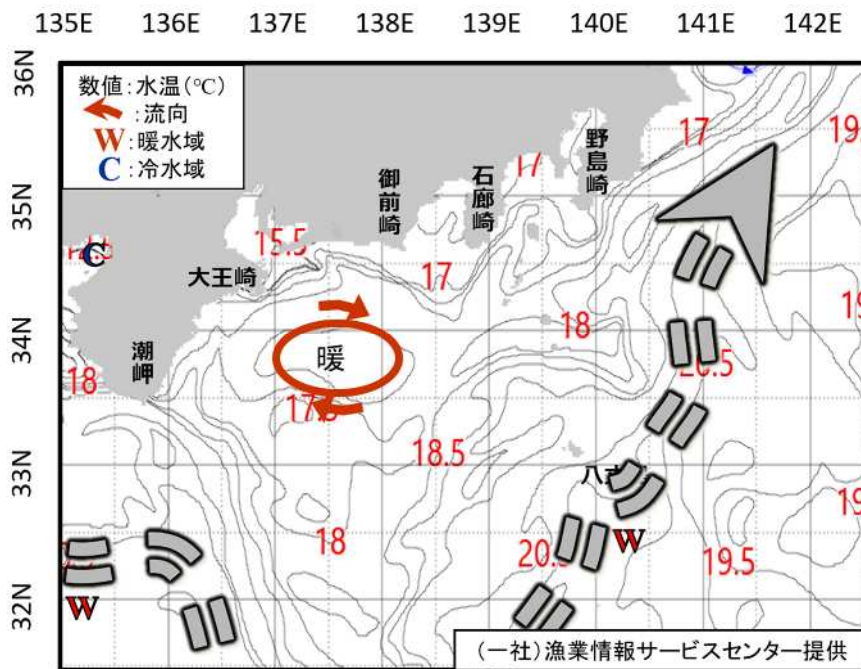


図1 海況の現況[2021年4月1日]

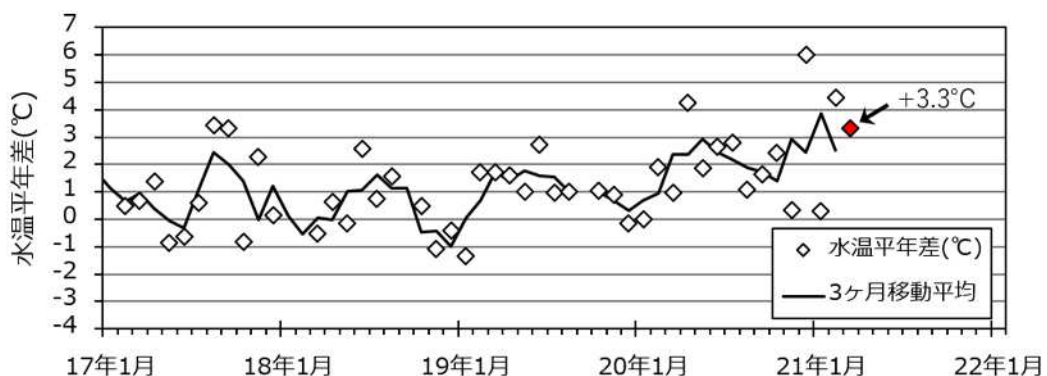


図2 沖合域の水温(A4点、A12点、A19点の200m層の平均)

## 2 イワシ類

### (1) シラス

2021年は3月16日から出漁し、3月の出漁日数(10日以上)は延べ2日であった。漁獲量は101トンで(表4)、CPUEは中旬では20カゴ、下旬では40カゴへ増加している(図3)。漁場は渥美外海の大山沖から、県境にかけて形成された。

4月1日に渥美外海(伊良湖沖、水深18~23m)で漁獲されたシラスでは、マシラスの重量割合が33%であった(図4)。

全長組成を見ると、カタクチシラスは、全長が21~40mmの広い範囲に広がっており、マシラスは、21~29mmに限られていた(図5)。しかし、いずれも20mm以下の小型群は少なく、今のところ、遠州灘沖合からの供給は少ないとみられる。

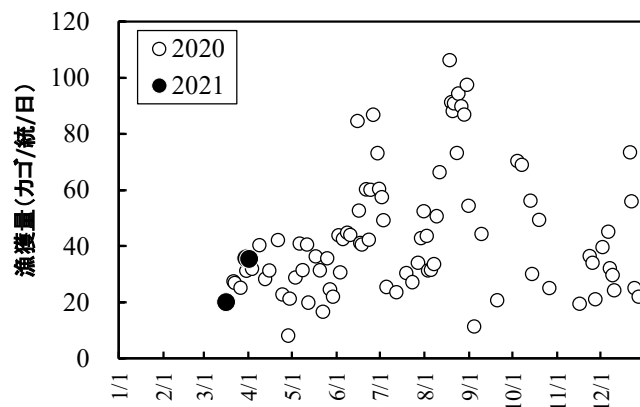


図3 シラス操業船のCPUE

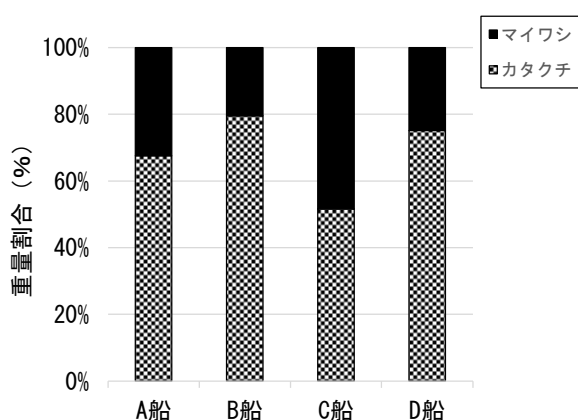


図4 シラスの種組成(4月1日)

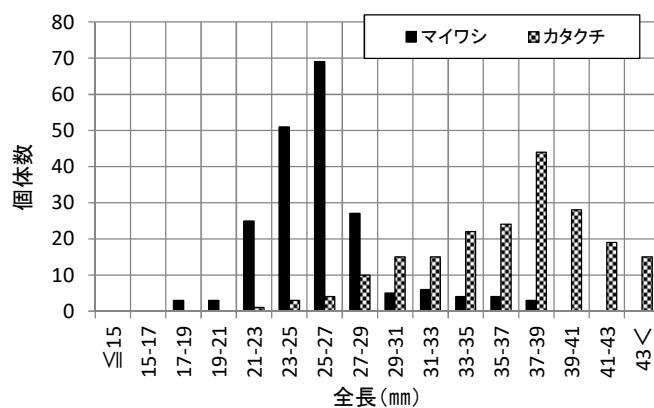


図5 シラスの全長組成(4月1日)

3月23,24日の卵仔魚調査では、カタクチの卵仔魚及びマイワシの卵は少なかったが、マイワシの仔魚はA12,18,19で多く、平年(37尾)を大きく上回る1,463尾採集された(図6、表1)。

4月1日の人工衛星画像水温分布図によると、沿岸部の水温は、 $16^{\circ}\text{C}$ 程度とやや低いですが、沖合には暖水渦があり、水温は今後も高めで維持し、徐々に昇温するとともに、プランクトンの増殖も活発になると予測される。

現在、小型マシラスの供給は少ないが、沖合には仔魚が豊富に分布しており、今後、沿岸の水温上昇とともに、来遊量の増加が期待できる。

一方、カタクチイワシの産卵水準は、カタクチ太平洋系群の資源水準が低いことを反映して、少ないとみられ、内湾に来遊する親魚の適切な管理が望まれる。

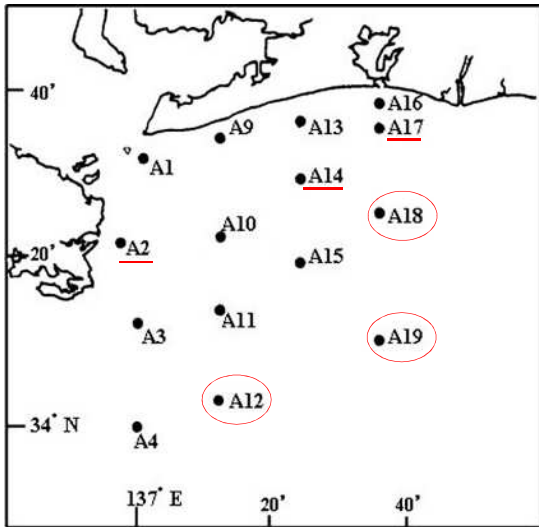


図6 調査定点図 (3月23,24日)

表1 卵、稚仔魚採集結果

	マイワシ		カタクチ		ウルメ		合計	
	卵	仔魚	卵	仔魚	卵	仔魚	卵	仔魚
A1								
<b>A2</b>	1		15	5	1		17	5
A3								
A4		41						41
A9			1	1			1	1
A10		1						1
A11		1						1
<b>A12</b>		305						<b>305</b>
A13						1		1
<b>A14</b>	8	19	8	1	18		<b>34</b>	20
A15		63						63
A16		4						4
<b>A17</b>	3	9		1	9	2	<b>12</b>	12
<b>A18</b>		317						<b>317</b>
<b>A19</b>		703						<b>703</b>
合計	12	1463	24	8	28	3	64	1474
過去5年 平均(3月)	56	37	27	6	-	-	-	-

## (2) マイワシ・カタクチイワシ

3月の出漁はありませんでした。

4月2日に底びき網で混獲されたカタクチイワシは、9cmから11cm程度で、KGは7.2で、成熟していた。この群れは、内湾へ侵入してきた産卵群と考えられ、資源の適切な管理が望まれる。

表2 渥美外海のカタクチイワシ卵採集数 (15点合計) (個)

年/月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2016	0	0	0	50	27	24	93	10	2	1	0	0	207
2017	欠測	0	2	208	14	147	178	11	4	0	0	0	564
2018	0	0	72	102	25	144	154	0	欠測	0	0	0	497
2019	0	0	62	39	57	29	97	58	54	0	0	0	396
2020	0	0	0	1	0	116	30	89	11	13	3	0	263
2021	0	0	24										24
平均(過去5年)	0	0	27	80	25	92	110	34	18	3	1	0	385

表3 伊勢湾のカタクチイワシ卵採集数 (15点合計) (個)

年/月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2016	-	-	-	0	1,329	1,236	748	1,508	132	248	108	-	5,309
2017	-	-	-	0	17	29	215	494	2	1	1	-	759
2018	-	-	-	0	438	65	360	70	欠測	41	117	-	1,091
2019	-	-	-	0	70	2,518	2,593	627	52	37	118	-	6,015
2020	-	-	-	506	6,126	4,561	1,442	4,698	735	211	6	-	18,285
2021	-	-	-										0
平均(過去5年)	-	-	-	85	1,362	1,428	898	1,448	196	112	186	-	3,162

表4 シラス類漁獲量 (トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2016	11	0	94	1,210	691	33	628	136	134	1,683	1,871	636	7,127
2017	5	0	0	885	2,247	0	11	38	31	172	85	104	3,579
2018	0	0	97	957	1,917	9	66	379	553	797	295	636	5,706
2019	0	7	389	676	1,472	1,349	884	1,119	1,514	45	9	302	7,766
2020	0	10	219	428	658	1,629	590	1,933	131	493	148	492	6,731
2021	0	2	101	66									169
10年平均	3	0	20	569	1,413	639	547	462	529	891	654	343	6,070

※4月は、4月1日までの値。

表5 カタクチイワシ漁獲量 (トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2016	85	0	14	0	851	5,944	6,352	1,705	2,481	351	504	1,146	19,434
2017	15	21	62	23	194	3,039	2,659	1,725	1,038	340	583	346	10,044
2018	0.3	7	0	12	33	2,795	1,654	945	1,294	149	13	40	6,943
2019	172	38	32	2	0	1,339	4,128	1,692	1,432	2,564	803	515	12,717
2020	4	35	27	0	0	0	2,698	2,115	1,620	2,924	1,920	2,117	13,462
2021	238	34	0										272
10年平均	103	40	22	164	439	2,421	3,996	3,157	1,910	899	1,055	714	14,922

表6 マイワシ漁獲量 (トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2016	74	0	0	0	44	551	1,255	5,255	4,216	3,994	1,379	672	17,440
2017	0	0	0	0	181	1,380	6,258	5,153	4,497	5,445	3,311	1,888	28,114
2018	61	0	0	0	0	2,605	5,555	4,999	4,701	2,944	1,103	2	21,970
2019	210	40	4	0	0	1,311	2,634	3,886	1,417	152	256	7	9,917
2020	0	0	0	0	0	0	3,502	1,995	2,351	174	15	5	8,042
2021	0	0	0										0
10年平均	42	12	1	0	23	607	1,779	2,589	2,162	1,640	797	333	9,984